参加団体・参加者	参加者発言内容	知事発言内容	参加者の発言に対する県の考え方	担当課
ーーーー 信州省エネパトロール隊	〇信州省エネパトロール隊の活動について			
伊藤 勝一様 他5名 (諏訪市他)	よる資源の削減化、企業の体質強化やソフト面の充実などを ポイントに省エネ診断を行ってきたが、まだ280社ほどしか済 んでいないため今後は分隊を立ち上げて件数を増やしていき たい。 ②診断の受診企業には、省エネによるコスト削減が企業の体 質強化につながると説明をしているが、他の企業にもこうし	規模の会社の照明を改善したらこんなに利益があがったとか、そういうPRが必要だと思う。 ・企業に対しては、商工会議所や商工会と協力し、主に商工 労働部が啓発を行ったほうがいいのではないか。 ・県がいろんな業界団体の会議に出るときに、省エネの話を 間にいれてもらうよう各部局に依頼すれば可能ではないか。 ・皆さんの活動は大いに宣伝するようにしたい。	・県内の事業者を対象とした「省エネルギーセミナー」を開催し、その中で信州省エネパトロール隊から省エネ診断等について説明いただきました。 ・引き続き、信州省エネパトロール隊の周知に努めます。 ・「さわやか信州省エネ大作戦」の取組の一つである「節電・名エネ対策セミナー」など、様々な機会をとらえてご意見の趣旨が反映されるよう努めます。 ・一般社団法人長野県商工会議所連合会や長野県商工会連合	温暖化対策課
			会を訪問し、事業内容を説明するとともに、企業への周知を依頼しています。 また、県内製造業における環境技術者の育成を支援するため開催するセミナー(製造業環境技術育成支援事業)において、参加者へ信州省エネパトロール隊の活動を紹介します。	産業政策課 ものづくり振興課
	2 県庁の省エネ対策について ①県庁は昨年診断を行ったが、今日県民ホールの高天井の照明が全部点いていた。これについて、照明を全部消灯し、必要があればスタンドを貸し出すといった提案をしたい。	・まだまだやらないといけないことは多いようだが、まず県庁から徹底してやらないといけない。	・県庁における節電については、従前から取り組んでいましたが、23年6月に「県庁における電力削減の取り組みについて」を各所属に通知し、更に徹底を図っています。 照明の消灯に当たっても、事務室をはじめ廊下等も極力消灯することとしていますが、様々な方が来庁されることから、弱視など視覚障害者の方に配慮しながら危険のないように行っています。 なお、県民ホールについては、照明を現在 1/3 消灯しています。	財産活用課 広報県民課
	3 市町村の省エネ対策について ①市町村にも省エネ診断を受けてもらいたい。	・市町村はすぐにでもお願いしたほうがいい。 ・市町村自身も節電を目標として掲げて行っているところも ありますし、こちらからも声をかけたいと思います。(温暖 化対策課長)	・県内の全市町村に、信州省エネパトロール隊による省エネ 診断を周知しました。 ・市町村と温暖化対策全般にわたって意見・情報交換等を行 う場などを通じて、ご意見の趣旨が反映されるよう周知に努 めます。	温暖化対策課
	4 建築物の省エネ対策について ①建物を建てる前に、専門家が建物の省エネ対策を助言できるような機会があると、省エネに配慮した建物が建築されるようになると思う。	・建物を作るときの構造自体を省エネの視点で見ておかないといけないと思う。 ・温暖化条例を変えるときは、建物の部分はしっかり書き込んでもらう必要があると思う。	・地球温暖化対策に係る次期県計画の策定や地球温暖化対策 に係る実効性ある新たな制度を構築する「地球温暖化対策新 制度構築事業」を実施する中で、ご意見の趣旨が反映される よう努めます。	温暖化対策課
			・省エネ法の規定に基づき面積300㎡以上の一定の建物は 届出が必要であり、建物、設備の省エネ性能を審査、指導し ています。	建築指導課